

## 回復期リハビリテーション病棟入院料における実績指数等に係る報告書

R3. 4月

医療機関コード：

担当者氏名：

電話番号：

保険医療機関名	
郵便番号	
所在地	
報告年月日	
直近の報告年月日	

## 1. 退棟患者数

①	前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟から退棟した患者数	79名
②	直近の報告の前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟から退棟した患者数	69名

## 2. 1日当たりのリハビリテーション提供単位数

③	前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟に入院していた回復期リハビリテーションを要する状態の患者の延べ入院日数	4052日	
④	前月までの6か月間に③の患者に対して提供された疾患別リハビリテーションの総単位数（i + ii + iii + iv + v）	28054単位	
再掲	i	前月までの6か月間に③の患者に対して提供された心大血管疾患リハビリテーションの総単位数	0単位
	ii	前月までの6か月間に③の患者に対して提供された脳血管疾患等リハビリテーションの総単位数	7863単位
	iii	前月までの6か月間に③の患者に対して提供された廃用症候群リハビリテーションの総単位数	3225単位
	iv	前月までの6か月間に③の患者に対して提供された運動器リハビリテーションの総単位数	16966単位
	v	前月までの6か月間に③の患者に対して提供された呼吸器リハビリテーションの総単位数	0単位
⑤	1日当たりのリハビリテーション提供単位数（④／③）	6.92単位	
⑥	直近の報告における1日あたりのリハビリテーション提供単位数	6.75単位	



### 3. 実績指数

⑦	前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	75名
⑧	⑦のうち、実績指数の計算対象とした患者数	58名
⑨	⑧の患者の退棟時のFIM得点(運動項目)から入棟時のFIM得点(運動項目)を控除したものの総和	2026点
⑩	⑧の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和	31.94
⑪	実績指数(⑨/⑩)	63.4点
⑫	直前に報告した実績指数	52.5点

### 4. 除外患者について(届出の前月までの6か月について以下を記入する。)

⑬ 届出の前月までの6か月	(10) 月	(11) 月	(12) 月	(1) 月	(2) 月	(3) 月
⑭ 入棟患者数	14名	8名	15名	14名	11名	10名
⑮ 高次脳機能障害患者が入棟患者数の40%以上であることによる除外の有無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
⑯ ⑮による除外がある場合は除外後の入棟患者数(⑮が有の場合のみ)	名	名	名	名	名	名
⑰ 実績指数の計算対象から除外した患者数	4名	2名	2名	4名	2名	3名
⑱ 除外割合 (⑰÷(⑭又は⑯))	28%	25%	13%	28%	18%	30%

### 5. 高次脳機能障害患者が40%以上であることによる除外について(⑯が有の場合には、それぞれ⑬の7か月前から前月までの6か月間の状況について記入。)

※( )にはそれぞれ⑬の前月を記載	( )月 までの 6か月	( )月 までの 6か月	( )月 までの 6か月	( )月 までの 6か月	( )月 までの 6か月	( )月 までの 6か月
⑲ 6か月間の退棟患者数	名	名	名	名	名	名
⑳ ⑲のうち、高次脳機能障害の患者数	名	名	名	名	名	名
㉑ 高次脳機能障害患者の割合 (㉑÷⑲)	%	%	%	%	%	%

① 職員の年齢構成	2%	5%	10%	20%	30%	33%
② 職員の性別	男	男	男	男	男	男
③ 職員の学歴	高卒	高卒	高卒	高卒	高卒	高卒
④ 職員の職歴	1年未満	1年未満	1年未満	1年未満	1年未満	1年未満

(入居した日の翌日から1年以内の期間に就任した者の割合)

⑤ 職員の年齢構成が40%以上50%以下に占められており、(①)の割合は、それぞれ

① 職員の年齢構成	58%	52%	13%	58%	18%	30%
② 職員の性別	4名	5名	5名	4名	5名	3名
③ 職員の学歴	高卒	高卒	高卒	高卒	高卒	高卒
④ 職員の職歴	1年未満	1年未満	1年未満	1年未満	1年未満	1年未満
⑤ 職員の職歴	1年未満	1年未満	1年未満	1年未満	1年未満	1年未満

(入居した日の翌日から1年以内の期間に就任した者の割合)

① 職員の年齢構成	2%
② 職員の性別	男
③ 職員の学歴	高卒
④ 職員の職歴	1年未満
⑤ 職員の職歴	1年未満

職員の年齢構成